

カメラレンタルはインターネットで簡単に申し込みます。試しに使ってみるのに最適です。ただ、シャッターチャンスをと

七五三の写真



天高く馬も私も肥ゆるこの時期。雄山神社にお詣りに行くと、着物姿で千歳飴を持つ子供に出会いました。

七五三の帰りでしょう。お父さんもお母さんも少しホツとした表情をされていました。

その親子に年配の男性が大きなカメラを向けています。とても優しい表情をされているのでその子のおじいちゃんかな。

最近一眼レフカメラで撮影している人をよく見かけます。本屋でも「はじめの一眼レフ」みたいな本が何種類も並べられています。

ミーハーな私の母も「孫の運動会を望遠カメラで撮影したい」とカタログを集めだしました。

母の部屋には初孫の七五三の写真が飾ってあります。10年ほど前に撮影したその集合写真には今は亡き父と義父が写っています。

それが両家の両親がそろって撮った最後の写真となりました。

七五三は子供たちの成長と健康を感謝する機会であるとともに、両家族が集まる貴重な時間でもあったのです。

人は振り返って初めてその機会の本当のありがたさに気付きます。

一眼レフカメラが流行っているのは、その貴重な一瞬をよりキレイに切り取ることができるところからかもしれません。



一眼レフカメラ

ただ本格的な一眼レフはなかなかお高いので、まずはレンタルしてみることになりました。

母は届いたカメラの操作手順を紙にまとめ、繰り返し練習しています。「こんなに覚えられるかしら」と言いながらも、その表情はどこかうれしそうでした。

亀山龍蔵

お墓職人の店

(有)石の立山

(旧 立山石材)

立山町蔵本新 559-1
(076) 463-1072

お気軽にお問い合わせください
ホームページは

石の立山 富山 で検索 

最近はお墓まいについてのお問い合わせが増えています。残った墓地の活用やご相談も無料で受けております。(E-mail: kameyama@ohaka-tateyama.co.jp)

逃さずにキレイに撮るには多くの練習が必要なようです。今回、母はピンボケ写真を量産していました：